

2010年1月29日

“eMMR”移行説明会 資料
eMMR－Servanna（サバンナ）について

はじめに

この文書は、2010年1月29日の330-A地区“eMMR”説明会用に作成した資料です。

eMMRシステムは、3月の運用開始に向けてテストが重ねられており、さらなる改良・内容の変更が予想されます。必ずしも今回の説明内容が最終版にそのまま採用されるわけではありませんので、よろしくご了承下さい。

1. eMMR－サバンナの概要

このたび国際本部からの要請に基づき、WMMRとサバンナを統合させて【eMMR－サバンナ】を運用することになりました。まず、これらの概要を簡単に説明します。

※表記について、正式には【eMMR－Servanna】となることと思いますが、ここでは皆さんが馴染んでいるカタカナでサバンナと表記します。

(1) クラブが行う報告事項～WMMRとサバンナについて～

各クラブ（クラブ幹事）の職務のうち、国際本部・地区・ライオン誌に対する報告には以下のものがあります。

◆国際本部向け報告 【WMMRを使用】

- ①会員報告（会員の入退会・家族会員の登録等）
- ②新3役報告：PU－101書式
- ③月次・年次アクティビティ報告：A－1書式
- ④クラブ情報（例会日・例会場等）

◆地区向け報告 【Servanna：サバンナを使用】

- ①会員報告（入退会および個人情報変更）
- ②アクティビティ報告（ライオン誌と同一）
- ③新3役報告（ID・パスワードの設定）

◆ライオン誌向け報告 【Servanna：サバンナを使用】

- ①会員報告（入退会および住所変更：地区向け報告を流用）
- ②アクティビティ報告（地区と同一）

このうち、地区向け報告とライオン誌向け報告については、当地区ではすでに地区版サバンナシステムによって統合されており、地区向け報告のデータ中からライオン誌送付に必要な会員住所ならびにアクティビティ資料作成に必要なクラブアクティビティ情報のみを自動的にライオン誌が入手出来るようになっております。

(2) eMMR－S e r v a n n Aの導入経緯

現在、国際本部のWMMRシステムは、より信頼性の高いeMMRシステムに順次移行されております。このeMMRシステムは、地区や複合地区のオンライン報告システムと連動させることで導入出来ます。すでにヨーロッパの幾つかの複合地区では、国際本部からの要請により、上記eMMRを導入しています。

日本の8複合地区では、すでにライオン誌向け報告システム【サバンナ】が稼働しており、現在は32地区において地区の報告システムと統合した地区版サバンナシステムが使われており、他国に比べて非常に精度の高いオンライン報告率を誇っています。

このような状況を背景に、このたび国際本部からの要請に基づき、WMMRとサバンナを統合させて【eMMR－サバンナ】を運用することになりました。当面の作業は、サバンナシステムの管理者であるライオン誌日本語版事務所が行います。

現在は3月分の報告からの運用開始を目指して鋭意準備中です。

2. eMMR－サバンナ導入にあたり必要な準備作業

eMMR－サバンナ導入により、次のようなメリットがあります。

- ①WMMRで報告している会員と、地区・ライオン誌に報告している会員がeMMRという一つのデータベースに統合されるので、どちらか一方への報告を忘れてしまうことを防止出来ることにより、双方で差異を生じることが無くなります。
- ②ID・パスワードを複数使い分けてWMMRとサバンナ双方のサイトにアクセスする手間が省けます。

しかし、2つのシステムを統合にあたりデータの整備上、クラブのご担当者様には当初より幾つかの検証・修正作業をお願いする必要が生じております。

すでに各クラブにお願いしている準備事項は以下の通りです。

- ①WMMRの会員番号がサバンナの会員番号と同一であるかの確認、間違っている場合にはそれを訂正。(キャビネットから各クラブ宛に送付されたエクセルデータを確認)
※今後はWMMR上の会員番号をもとに全ての会員データが統合されます。
- ②WMMRとサバンナどちらかに登録されていない会員の確認、その修正。(キャビネットから各クラブ宛に送付されたエクセルデータを確認)
※名前にもご注意願います。
- ③サバンナ月次報告の期日をWMMRの期日と合わせて1月報告より当月末に変更。
※実際に運用開始の場合、会員報告について3月末日が3月分の報告期日となります。
アクティビティ報告については地区毎の期日設定となる予定です。この件につきましては、詳細が判明次第、地区で検討しご案内いたします。

3. 導入日程（予定）

- ①2010年2月末日をもってWMMRならびにサバンナ報告を終了し、移行作業に取りかかります。
 - ②3月中旬に、移行作業を終了し、eMMR－サバンナとして公開します。
 - ③各クラブには、3月分報告を当月末日までにお願ひ致します。
- ※2月初旬に暫定版マニュアルを作成し各クラブに配布予定、またキャビネットに相談窓口を開設予定です。

4. eMMR－サバンナでの報告（入力方法について）

以上でご理解いただいたように、eMMR－サバンナは2つのデータベースを結合したものです。ですから、幾つかの点で現行のサバンナと入力方法が異なることになります。

現在、システムの検証を続けており、その過程で今後入力方法が大幅に変更される可能性もあるため、本日のご説明は、あくまでも現時点での参考としてお考え下さい。

（1）会員報告

①会員の入退会など

現サバンナで、【会員動静】で行ってきたこれらの変更については、今まで通り【会員動静】から報告を行います。併せて、【WMMR：会員】で行ってきた英数字での入力欄が追加されていますので、入会時等にはここにも入力が必要です。この場合の住所等のデータはこれまでのデータが引き継がれますので、多くのクラブの場合、事務局の住所です。もちろん、地区・ライオン誌向けの住所等のデータに合わせる必要は一切無く、望ましいのは今まで通りの事務局等の住所です。登録については、国際本部のデータベースと接続する関係で、手順に多少変更が出る予定です。入退会を行う会員の登録を行うと、【上記会員動静を国際本部に報告する】というボタンが現れますので、これをクリックすることで国際本部のデータベースが書き換えられます。ただし、国際本部との通信の関係で、即座に反映されません。その間数分間は「現在申請中・・・」といった表示が出ますので、しばらくお待ち下さい。

また、WMMRから継続する機能として、会員の動静に変更が無い場合に【会員動静が無い場合はここをクリック】というボタンも増設されています。

なお、会員データの必須項目にデータ未入力の項目がある場合、退会時や再入会時等に追加入力を行う必要があります。

②会員情報の変更

会員の住所・電話番号等の変更については、地区・ライオン誌向けの現サバンナの部分については【会員管理】画面から行います。

【WMMR：会員】で報告していた部分については、【会員動静】のみで入力可能です。

③家族会員報告

家族会員については現在試験中ではありますが、既会員については【家族会員】画面で登録し、新入会員については、【会員動静】画面から登録となる予定です。

現在は、WMMRで登録の後、サバンナでの登録をキャビネットに依頼していましたが、今後はクラブで行います。

(2) 役員報告

① 役員の入力およびアカウントの作成

役員新規登録・変更については、今まで通り【クラブ管理】画面からアカウントの作成と同時に行います。ここでは会員番号が自動的にIDとなります。

今後は、今までのように国際本部からID・パスワードが配布されることが無くなる予定です。

役員については、WMMRに合わせて会員委員長欄が追加されています。

WMMRで登録した今期の会員委員長は、ここには反映されていませんが、【クラブ役員確認】画面から確認することが出来ます。

② 新3役報告書（PU-101書式）

国際本部に対する新3役報告は、【クラブ管理】画面の下部にある報告ボタンをクリックすることによって行います。

(3) アクティビティ報告

① 地区・ライオン誌向け報告

今まで通りの【クラブ活動報告書】画面で報告します。入力方法に特に変更点はありませんが、この部分の報告期日も当月末となる予定ですので、ご注意下さい。

② 国際本部向け月次・年次アクティビティ報告（A-1報告）

eMMR-サバンナ画面からWMMR画面に直接移行して入力を行う方法を検討中ですが、現在、国際本部のIT部と調整中です。詳細が判明次第ご案内致します。

(4) クラブ情報

例会情報等のクラブ情報については、【クラブ管理】画面から行います。

会員情報と同様に、既存の画面にWMMRの部分が追加されていますので、画面下部までご注意願います。※この部分についても、現在調整中です。

(5) 会員カード

現在、幹事キット同封から【WMMR：クラブ】画面での印刷に変更された「会員カード」につきましては、A-1書式と同様に、いったんWMMRの画面に移行し入力を行う方法で検討中です。

以上